

第6回（平成25年） 定時社員総会

平成25年5月19日に学士会館にて、第6回定時社員総会が開催されました。なお、出席51社、議長委任52社、議決権総数103社でした。

《野崎正和代表理事 挨拶》

日本経済は非常に活気が出てきて、株が上昇しておりますが、トンネル業界はもう少し時間がかかるのではないかと考えております。3月末に国交省から建設技能者の労務賃金引き上げが提起されました。かつてこうしたことはなかったと思います。

以前、建設技能者は600万人位いましたが年々減少してきております。また一昨年3月震災の復興では建設業界が一番に駆けつけ、福島原発の一番難しいところにも取り組みましたが、一方では技能者の数が足りないで非常に困っているとの声も聞こえております。

どうしたら若者が建設業界に入るのか、そのための最大の要は賃金だと思います。建設業界は賃金アップのためにも頑張らなければなりません。今年初めには法定福利費を見積書に明示するよう会員の皆様をお願いいたしました。国交省から15%労務賃金アップの通達もあり、建設業界もそれに向かって動いているので、会員皆様が足並みを揃えて一緒に取り組むことによって、若手がどんどん入ってくる魅力ある業界にしていきたいと考えております。これからシールド業者の皆さんにも専門協に入っていて登録トンネル基幹技能者講習を受けていただきたいと考えておりますので、皆さんからも推薦をお願いします。



総会懇親会来賓挨拶要旨

※お役職は平成25年5月19日現在です

国土交通省大臣官房 技術調査課 建設技術調査官 森戸義貴 様（建設技術調査課長 越智繁雄様代理）



私も現場で事務所長をさせて頂いた事がありますが、トンネルというのは、できあがるまでは坑口が片方しかないものですから、切羽まで行くのに大変苦勞して行き、又、帰りは同じ道を戻ってくるのですが、開通すると一瞬に反対側へ行ってしまう、あるのが当たり前になってしまう。そこが先程会長が言っておられた、アピールが足りないところかもしれないのかなとつくづく思います。

国土交通省 土地建設産業局 建設市場整備課 労働資材対策室長 千葉信義 様



設計労務単価の大幅引き上げ、それによる人材の確保、それから社会保険の加入の徹底など、直接主要な団体に要請させて頂いておりますが、これらのことは、たぶん異例な事なんだろうと思いつつ、踏み切らせて頂いております。また、登録基幹技能者制度も管轄しておりますので、この点についてもご協力をお願いしたいと思います。

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課長 半田有道 様



建設業における安全対策は、ゼネコンの統括管理はもちろん重要ですが、やはり第一線でやっておられる専門工事業、特にそこの作業員の方々を指導して、作業を安全に進める職長さん、こういった方々の力による事が大きいです。そういう意味でもトンネル専門工事業協会の皆様方には、大いに期待したいところでございます。

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 環境改善室長 亀澤典子 様



私は労働衛生の粉じんの方を担当をしております、粉じんが多く発生する職場をいろいろ見てきましたが、トンネルの現場はほんとうにきれいになっており、その改善の結果は健康診断にも表れております。また、トンネル粉じんのガイドライン改正にも取り組んでおりますので、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

《承認された議案》

第一号議案	平成二四年度事業報告
第二号議案	平成二四年度収支決算報告 並びに監査報告
第三号議案	役員選任承認 ※
第四号議案	平成二五年度事業計画
第五号議案	平成二五年度収支予算

※ 役員選任

理事

キャタピラーイーストジャパン株式会社
菅原正人氏（山崎治郎氏の後任）

《表彰》

当協会からの推薦により大臣顕彰を受賞された3名に表彰状と記念品が、野崎代表理事会長から贈呈されました。

〈優秀施工者 国土交通大臣顕彰受賞〉
成豊建設(株) 舛友信一様 木部建設(株) 森 浩樹様
〈安全優良職長 厚生労働大臣顕彰受賞〉
石田土木(株) 有江一徳様



秋季セミナー

9月19日にメルパルク東京にて秋季セミナーが開催されました。野崎正和会長より、「東北復興のトンネル、又、リニア、それから東京オリンピックでもトンネル工事が出ると思いますが、そのための特殊機械や人員不足をどうやって改善していくかが大きな問題になっています。これは我々だけでは解決できませんので、国土交通省、厚生労働省の皆様にご相談しなければならないと思っております。我々は今まであった機械を一生懸命修理して何とか使っておりますが、限界がありますので、行政の方々のお力添えを頂いて、新しい機械を使えるような仕組みを考えて頂きたいと思っております。」との挨拶がありました。

尚、秋季セミナー開催に先立ち、トンネル施工機械に関する現状の問題点と改善策に関する意見交換会が行われました。施工及び機械等（レンタル・メーカー企業）の会員52名（30社）が参加し、各々の立場における熱心な意見交換が行われました。



行政講演

『建設労働者確保育成助成金について』

厚生労働省 職業安定局 建設・港湾対策室室長補佐 早川由世 様

建設労働をめぐる情勢と課題を踏まえ、平成25年度5月より「若年労働者の確保・育成」と「技能継承」に重点を置いた“建設労働者確保育成助成金”を創設し、事業主及び団体の取組を支援している旨の説明と新助成金制度の概要について講演が行われました。



『社会保険未加入対策及び専門工事業評価制度について』

国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課労働資材対策室長 千葉信義 様



1. 「建設業の現状」では、就業者数の推移、賃金水準、就労環境からの技能労働者等の減少、建設業就業者の高齢化の進行、若年者の入職減という建設業が直面する課題について
2. 「社会保険未加入対策」では、社会保険等未加入対策の進め方、低入札価格調査基準の見直し、法定福利費等必用な費用、適切な賃金水準の確保について。
3. 「専門工事業者等評価制度について」では、担い手確保・育成検討会の開催状況、制度設計にあたっての基本的な考え方、今後の進め方及びその留意点について
以上に関する講演が行われました。

調査研究報告

『トンネル施工機械現場管理要員研修テキスト』

機械の老朽化が進む中、故障などの予防対策として、機械・設備の稼働環境条件などを示すと共に、点検整備方法や施工上の留意点、主な故障例などについての報告

『トンネル覆工に関するアンケート調査報告』

覆工コンクリートの施工方法や品質管理等について、会員企業を対象にアンケート調査を行い、その上でスランブ値や1回あたりの打設長、打設量、打設時間などの回答結果や、打設時の課題や留意点などについての報告

『トンネルガス爆発労働災害事例及び対策調査・研究報告』

平成24年5月に八箇峠トンネルで発生したガス爆発事故を受け、同種災害を二度と起こさないようにするため、過去に発生したガス爆発事故例を整理し、防止に向けた安全対策や安全法令などを冊子にまとめ報告

秋季セミナー懇親会来賓挨拶要旨

国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 高村祐平 様



一般国民の方々には、社会福祉国家である日本を維持するためには、公共事業を削れば社会福祉はずっと維持できるのではないかと期待していましたが、社会資本整備のお金を削ったところで、日本がたちいく訳ではないという現実が目がさめたのがこの1年だったと思います。と同時に社会資本整備の担い手になって頂く専門工事業を始めとする業界の皆様の若手の方々がいなくなっているという更なる現実気が付きました。

国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課労働資材対策室長 千葉信義 様



担い手の確保のためには、社会保険、労務単価の引き上げに伴う賃金水準の確保、教育訓練のあり方が問題になってきており、非常に広い分野における皆様専門工事業団体の格別な取り組みがキーになるものと思っております。

厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課建設安全対策室長 野澤英児 様



東日本の大震災、復旧、復興という工事量の増加にも関係して、人手不足の状態が深刻になっておりますが、今その対策をしっかりとやるという事に加えて、将来に向けての対策が必要だと思っております。トンネル工事でどういう災害対策をやっているかなければならないのかについてしっかりと若い方に伝えていく事もお願いしたいです。

厚生労働省職業安定局建設・港湾対策室長兼介護労働対策室長 上田国土 様



今まで何重にもなってきた建設業界の構造みたいなのを見直す時期にきているのではないかと考えています。学校への求人はたくさんあるけれども、建設業は半分程度しか決まりません。特にこれから人手不足を解決していくためには若い人達の確保と、それからもう一つ他産業からの労働移動が課題です。そのためには、しっかりした企業の確保、企業の成長といえますか、そういったものがいいかと思っております。

一般財団法人建設業振興基金構造改善センター研究部長 枝川眞弓 様



財団というのは、皆様方の協会活動の鏡のようなものでして、皆様方の活動が活発になると私どもの仕事も活発になるというような関係にございます。日本トンネル専門工事業協会さんが、労働災害の防止、人材確保、それから社会保険の加入の問題等に積極的に取り組まれている事を、当財団としても高く評価しております。

来賓挨拶の後、全国から参集された会員の皆様は、来賓の皆様との名刺交換や、歓談して頂くなど、大変有意義な時間を持たれました。

平成25年度第1回登録トンネル基幹技能者講習

7月9日～12日に西日本会場(兵庫県三田市)にて登録トンネル基幹技能者講習が開催されました。14名の受講者は7月22日に行われた基幹技能者育成委員会(外部委員2名を含む)による審査の結果、全員の修了が承認されました。



修了証番号	所属組織	氏名
第061307-00421号	石田土木(株)	名越 康夫
第061307-00422号	(株)興和建設	可世木 幸二
第061307-00423号	成豊建設(株)	松本 正美
第061307-00424号	藤友工業(株)	池田 正士
第061307-00425号	藤友工業(株)	後藤 正志
第061307-00426号	藤友工業(株)	奈須 晴雄
第061307-00427号	藤友工業(株)	淵上 智

修了証番号	所属組織	氏名
第061307-00428号	藤友工業(株)	前田 利章
第061307-00429号	北新建設(株)	彦坂 秀二
第061307-00430号	北新建設(株)	上田 久則
第061307-00431号	村田建設(株)	精松 和昭
第061307-00432号	村田建設(株)	黒木 靖男
第061307-00433号	吉岡建設(株)	豊 安秀
第061307-00434号	吉田直土木(株)	越野 順次

また、6月15日～9月7日迄に開催された5回の更新講習で90名の方が修了証の更新をされました。

会員会社PR

今回の会報より、応募して頂きました会員企業のPR記事を掲載することと致しました。尚、今後、毎回3社分を掲載していく予定です。

全国対応

親切 迅速 清潔

現場事務所・宿舍の寝具・備品のリースは
私たちに任せください。

松本寝具株式会社

〒136-0076 東京都江東区南砂 5-15-11

TEL:03-3645-8511 FAX:03-3645-1311

担当：村井・水野

営業所：札幌・八戸・秋田・盛岡・仙台・水戸・新潟・
名古屋・大阪・高松

ホームページからのお問い合わせ
URL: www.matsumoto21.jp

“安全・安心”を見守るマスク登場。

ブローマスクの安全性が高い理由は、面体内が陽圧だからです。

安全 送風により面体内が陽圧 ▶ 粉じんが漏れ込むを防ぐ

安心 「面体内圧監視警報機能」▶ フィルタ、バッテリーの交換時期をランプでお知らせ

ずい道等建設工事対応

プレスリンクブローマスク

サカマ式 **BL-100SR-04**

漏れ率/等級:B(5%以下) フィルタの粒子捕集効率/等級:PL95(95%以上)

電動ファン付き
呼吸用保護具
JIS T 8157 準拠

呼吸のリズムに
合わせた
送風システムで
呼吸負担を軽減!

「面体内圧監視警報機能」
を搭載!

点滅 フィルタ目詰まり 点灯 バッテリー消耗



興研株式会社

安全衛生ディビジョン

本社 〒102-8459 東京都千代田区四番町7番地
TEL.03-5276-1911(大代表) FAX.03-3265-1976 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>

Clean, Health, Safety
KOKEN

JTH3200-III 3ブーム・2ケージ ホイールジャンボ

☆エンジン:国土交通省第3次基準値排出ガス対策型搭載。

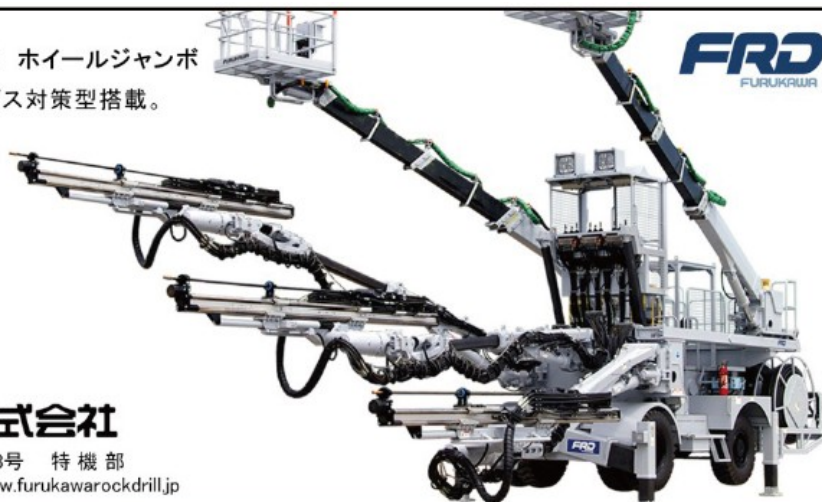
☆ドリフタ:新世代型HD210 II 搭載。



HD210 II 新世代型油圧ドリフタ

FRD 古河ロックドリル株式会社

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋1丁目5番3号 特機部
TEL:03-3231-6966 FAX:03-3231-6993 URL: www.furukawarockdrill.jp



FRD
FURUKAWA

この会報に対するご意見・ご感想、又ご入会に関する詳しいお問合せは下記の事務局までお願いします。



一般社団法人 Association of Nihon Tunnel Construction Sub-contractors

日本トンネル専門工事業協会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-9-1 ブロードリー西新橋9階

TEL:03-5251-4150 FAX:03-3591-3550 URL: <http://www.tunnel.jp>